



今だからこそ

校長 大幸 麻理

令和という年号になってから一年経ちました。その言い方にも馴染み、「平成」が少し懐かしくさえ感じるようになりました。一年前の今日、世界中で新型コロナウイルスが猛威をふるうことなど、思いもよらないことでした。

日常生活に制限がかけられ、不自由な思いを抱いたり、ストレスを感じたりしている方も多いかと思います。子どもたちの中には、学校にも行けず、習い事もお休みになってしまっていて、友だちともあまりふれ合えず、寂しい思いをしている子もいるのではないのでしょうか。

このような厳しい状況の中、医療に関わるお仕事に従事なさっている方々はもちろん、その他にも私たちの生活が不自由にならないように様々な業種の方々が頑張ってくださいています。普段は思わなくても、スーパーマーケットの前に停まっている流通のトラックを見ると、今は「ありがとうございます」という気持ちになります。

人との交流が減った今、これまで、外に出ていかに多くの人と関わり合う中で「笑うこと」が多かったのか気付かされます。楽しい会話をしながら、何か一緒に活動しながら、自然に笑うことが日常的にありました。

「笑うこと」には大きな力があることは、広く知られています。自分の健康を守るために、今、自身の免疫機能を高める必要性が叫ばれています。「笑うこと」は、まさに、体内のナチュラルキラー細胞を活性化させ、病気の予防につながると言われています。また、笑いは、「楽しい」「嬉しい」「心地よい」など、“快”の感情から起きる現象なので、笑うことによりそのような前向きな感情を呼び起こす効果もあるということです。

「笑う門には福来る」「笑いは人の薬」

人は昔から、笑うことに力があることを知っていました。今だからこそ、「笑うこと」の大切さを実感し、家族で笑い合う時間、一人でも心地よく笑顔で過ごせる時間をつくっていけるとよいですね。

「笑えること」や「感謝すること」の大切さを感じながら、そして、公園で遊ぶ子どもたちの姿に、「ああ、子どもたちは元気でよかったな」と安堵しながら、森の台小学校にも子どもたちの元気な笑い声が戻ってくる日を心から待ち望んでいます。

休校期間中の課題について

学校HP（ホームページ）に各学年の課題をアップしています。HPの画面を確認しながら子どもたちが取り組めるように、ご家庭でお声掛けいただけるとありがたいです。

学校再開後は、学習の遅れで困らないよう主要教科を中心に理解の定着を確認し、必要に応じて補充学習を行います。さらに、課題として行なったことを発表したり、話し合ったりして深め、広げながら授業を進めていきます。今後の学習を進める上で大切な課題となりますので、ご家庭での取組をよろしくお願いいたします。

課題の丸付け、課題が計画的に進められているかの確認など、ご家庭で協力いただくことがあります。子どもたちの学習を保障するために、ご理解ご協力をお願いいたします。

5月の課題については、学校HPの「〇年生 家庭学習 5月」をご確認ください

5年生 西湖宿泊体験学習の延期

10月25日（日）・26日（月）に延期して実施する予定です。

6年生 日光修学旅行の延期

7月に予定していた修学旅行は延期します。日程や詳細は決まり次第お知らせいたします。

個別支援級合同宿泊学習の中止

本年度の合同宿泊学習は中止となりました。



学校カウンセラーについて

学校カウンセラー米山乃理子先生の5月の来校日は、

11日（月）PM、19日（火）AM・PM、25日（月）PMです。

ご相談のある方は副校長または児童支援専任の田後教諭を通してお申し込みください。

〈森の台小学校 副校長 TEL 931-2047〉

〈緑区役所子ども家庭支援相談 TEL 930-2356〉

学校におけるセクシャルハラスメント相談窓口

児童支援専任の田後教諭・養護の矢本教諭が担当します。ご相談に際して秘密は厳守いたします。また、教育総合相談センター（一般教育相談窓口）でも受け付けています。

TEL 671-3726 月～金 9:00～17:00（祝日・振替休日を除く）



5月の行事予定等は後日お知らせします。

